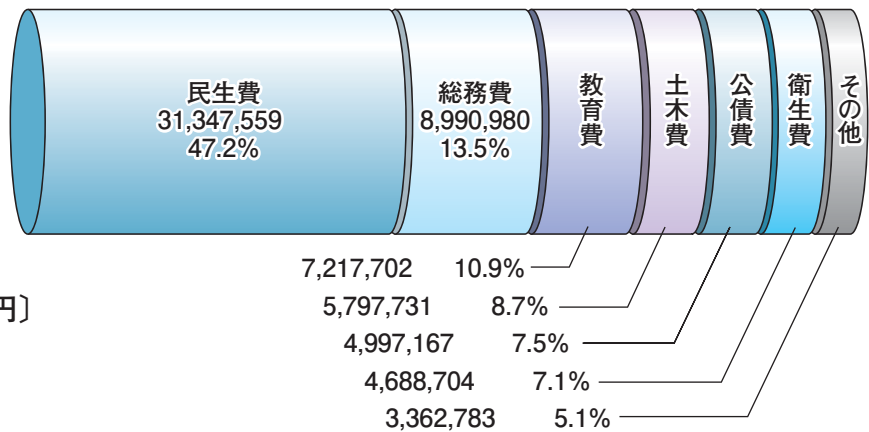
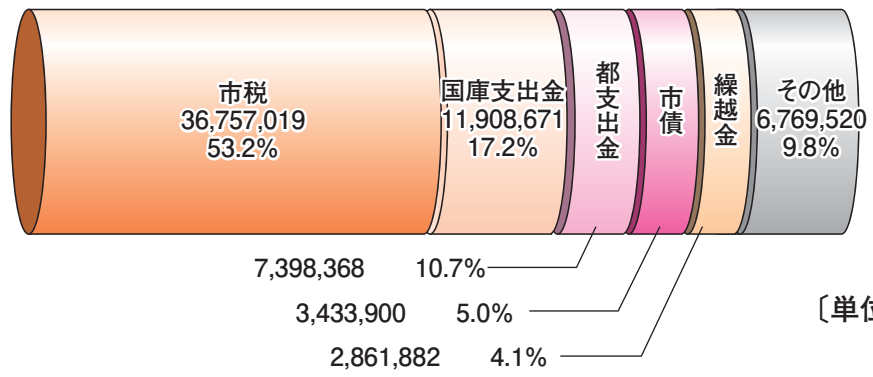


平成22年度一般会計歳入・歳出決算状況

平成 23 年 4 月 1 日現在 人口 178,492 人(外国人登録含)

歳入 総額 69,129,360千円
(市民一人当たり 市税負担額 205,931円)

歳出 総額 66,402,626千円
(市民一人当たり 支出額 372,020円)



〔単位:千円〕

緊急通報システム
【質問】高齢者が倒れたときに、自分で緊急通報システムのボタンを押すことは困難です。人感センサーの設置を自己負担なしでできないでしょうか。
【答弁】人感センサーの設置は月35円の自己負担をしていただいています。来年度の予算編成過程で具体的に検討したい。

民生費

入札制度改革
【質問】入札制度改革による落札率の低下により、大きな節税効果がありました。入札制度改革は常に進化すべきですが、成果と課題について、見解を。
【答弁】条件付き一般競争入札を順次導入した結果、競争性が確保され落札率が低下しました。今後は品質とコストのバランスがとれた公共調達を目指したい。

自転車運転免許制度
【質問】小学3年生の自転車運転免許制度について、職員も現場にきて実情を知ること改善に繋がるとありますが、見解を。
【答弁】PTAの役員等も変わるため、今年と翌年の課題は違うこともあるので、充実のために改善の工夫をしていきたい。



周辺のまちづくりは？

新庁舎周辺地域のまちづくり
【質問】新庁舎周辺地域は地域的に整理すべき課題が多いですが、具体的にどのように進めていくのでしょうか。
【答弁】まず行政との信頼関係を作るといふ意味では、引き続き地元に入りながら、まちづくりに取り組みたい。

決算特別委員会

決算特別委員会は議会改革の一環として、議員23名を委員(正副議長、監査委員及び決算の代表質疑を行った議員を除く全員)として行いました。審査の結果、平成22年度一般会計決算、特別会計国民健康保険事業決算及び後期高齢者医療事業決算を賛成多数で、その他の特別会計決算については全会一致で認定すべきものと決しました。

◆決算特別委員会委員◆

◎…委員長			○…副委員長		
◎伊藤 幸秀	高口 靖彦	岩元 喜代子	大沢 豊	大沢 豊	大沢 豊
○伊藤 大輔	安東 太郎	大石 ふみお	守重 夏樹	守重 夏樹	守重 夏樹
○永元 須摩子	木原 宏	梅田 春生	太田 光久	太田 光久	太田 光久
稲橋 ゆみ子	中山 ひと美	五十嵐 けん	中島 光男	中島 光男	中島 光男
小川 あきこ	須崎 八朗	堀江 重宏	佐藤 寿宏	佐藤 寿宏	佐藤 寿宏
山本 みちよ	福島 正美	上條 彰一			

歳入 (市の収入)

個人市民税の減収
【質問】個人市民税は2年連続で前年度の決算額を下回っており、市民の暮らしの厳しさのあらわれではないでしょうか。
【答弁】納税者の給与収入は一人当たり14万7千円ほど減少しており、景気低迷の影響が給与等所得に反映された形です。

コンビニ収納
【質問】コンビニ収納を開始して便利になったと思いますが、費用対効果という面からどのように分析されていますか。
【答弁】平成21年度より約20%利用額が増えています。収納額に對し、0.3%ほどの費用がかかっている状況です。

新庁舎の修繕費等の計画
【質問】庁舎建設等基金の残高が8千万円とのことですが、100年使用する庁舎で、修繕等の財源はどうしていくのでしょうか。
【答弁】現在市で保全計画を策定しており、その中に庁舎も入っています。財源等もその中で検討していきたい。

歳出 (市の支出)

議会費

声の議会報について
【質問】視覚が不自由な方のために「声の議会報」をカセットテープやCDで作成し、希望者に配布してありますが、配布数は。
【答弁】40人前後の方に配布しており、そのうちCDが10人程度です。折を見て、周知を図っていきたい。

総務費



喫煙場所は決められています

労働費

若者就労支援事業
【質問】若者の失業率は国が発表している完全失業率の倍近くに なっています。200万円の委託料で、若年者の就労支援事業で具体的な成果を伺いたい。
【答弁】社会的な基礎力を身につける目的で実施しました。多くの地域の方々と接する中で、自身の就職に結びつく力、自己形成を身につけました。

農林費

援農ボランティア
【質問】高齢化が進んで耕作ができなくなった農地がありますが、援農ボランティアに手伝ってもらったのでしょうか。
【答弁】農業委員会委員が各地域で、紹介するような日常的な取り組みが最も必要と考えます。

商工費

立川駅南口商店街の活性化
【質問】南口商店街回遊化方策調査によると、平日で2%、休日 で約7%、回遊している人が減少していますが、見解を。
【答弁】女性が来街しやすく、またバリアフリーに対応していく等、今後のまちの方向性について示されていると考えています。

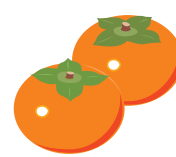
土木費

ベデストリアンデッキの整備
【質問】安全確保と回遊性、利便性の向上が図られるとの話ですが、市道1級23号線を横断するデッキは、急が必要があったのか。

みどり立川

生活困窮者の声をきちんと聞くべき

- ▶ホームレスの人たちが自活のために行っている空き缶集めに、罰金を科す条例には承服できません。
- ▶重金属や有害物質が含まれている焼却灰をエコセメント化する事業は反対です。



市民の党

拡大する格差を是正しセーフティネットを

- ▶経営改革プランは、市民生活を鑑みて、大きく見直すべきです。
- ▶拙速で安易な市立保育園の民営化や、地区図書館の試行的な指定管理者制度の導入は同意できません。

立川・生活者ネットワーク

今後の経済や環境負担を次世代にかけけることを懸念

- ▶選挙時にかかる経費や時代にあわない協議会の見直し等を行い、必要なところへ財源を回すべきです
- ▶立川駅北口西地区第一種市街地再開発事業について、将来的な財政負担が明確ではありません。

日本共産党

市民負担を抑制する さらなる努力をすべき

- ▶心身障害者手当の縮小・廃止、学校給食費の補助廃止など、市民に負担を求めたことは認められません。
- ▶ヘリコプターの騒音に対して、市独自の飛行高度、騒音測定などを行うべきです。
- ▶立川駅南口デッキ建設は急ぐべきでなく、開発も身の丈にあったものに見直すべきです。
- ▶学校給食調理場は、鉛など基準値以下であるとしても、このような土地は選択すべきではなく、直営で行うべきです。

たちかわ自民党

市民要望に著実に答えようとする 取り組みを大いに評価

- ▶厳しい経済状況においても、行政サービスを低下させることなく、多くの施策に取り組んだことを大いに評価します。
- ▶子育て支援や高齢者・障害者施策の充実、まちづくりや清掃工場の移転問題、再資源化施設導入に向けた取り組みなど、力強く取り組むことを望みます。
- ▶「市民とともに活力あふれる立川をめざして」との市長の熱い思いが、来年度予算に大いに反映されることを願います。

教育費



市民を守る消防団

学校の情報通信インフラ整備
【質問】学校関係のインフラ整備、情報通信、校内LAN、学校WANなど、これらの検討状況はどうなっているのでしょうか。
【答弁】学校ICT推進基本方針の中で校内LAN、学校WANを整備することをうたっており、しっかりと取り組みたい。

研究事務の取り組みについて
【質問】年間を通して研究発表や公開事業、教員同士の研究会や勉強会等が行われていると思いますが、特に力を入れていることはどのようなことでしょうか。
【答弁】新しい学習指導要領による教育課程の実施が間近に控えているので、その要点を押さえた研究や指導法の工夫等に重点的に取り組みました。

スクールソーシャルワーカー
【質問】スクールソーシャルワーカー事業は都の補助金を活用しており、継続的な活用ができるべきで、市独自の財源措置をするべきではないでしょうか。
【答弁】この事業は学校から大変評判がよく、学校の組織への働きかけも含めて活用できる事業です。市独自の制度創設については慎重に対応していきたい。

消防費

消防団員の確保
【質問】全国でも消防団員のなり手が少なく、減少傾向にあります。本市でも欠員の状態で活動の充足に向けてどのような活動をしたのでしょうか。
【答弁】消防フェアでブースを設けたり、出初め式を市民に見てもらえるようサンサンロードで実施しており、今後もそのような形で確保していきたい。

めがね橋拡幅工事の影響
【質問】めがね橋の拡幅工事が完了し、歩道と車道が分離して安全になりました。しかし、東西の道路が非常に狭く、見通しが悪くなっていますが、見解を。
【答弁】めがね橋が広がり、南北の交通の関係が変わってきています。一時停止の標識は立てましたが、状況を見ながら交通管理者とも協議し、検討したい。

公明党

おもてなしナンバーワンの まちを目指す努力を

- ▶市長自らタウンミーティングを開き、市民と向き合う対話の姿勢を評価します。
- ▶接遇能力の向上や、窓口サービスセンターの土曜日開庁など、市民サービスの向上に大いに努めました。
- ▶旧地域防災センターに分園を整備して実施した育休明け入園予約制度を高く評価します。
- ▶旧庁舎跡地周辺のまちづくりに、民間事業者の参入が決定したことは、立川という都市ブランドの発信力を大いに高めました。

一般会計決算に対する 討論(要旨)

ヘリコプター騒音の申し入れを

協定遵守を申し入れたい
浅川 修一 (日本共産党)



問 武蔵村山市が行ったヘリコプターの飛行高度の調査では、協定の千500フィートよりも低い高度で飛んでいたとのこと。さらに横田基地のヘリコプターは、法律で定められた最低高度基準である千フィートより低空で飛行していました。市として外務省や米軍に働きかけを行うべきです。また市として測定しなければ実際のところはわかりません。自衛隊や米軍にものを言う上では、当然掴んでおく数字ではないでしょうか。

答 武蔵村山市の測定結果によると、自衛隊が70%、警察が100%、消防が90%協定を守っていませんでした。また横田基地のヘリコプターは千フィートより低い高度で飛行している回数がかなりあると認識しています。協定が守られていないことについては市では捕捉していませんが、武蔵村山市の資料等もあるので、協定の遵守を申し入れたい。また、横田基地の周辺5市1町での集まりの中で、至急話し合いを持っていきたい。

2時間無料の駐輪場の拡大を

時間管理等の検討をしたい
中島 光男 (公明党)



問 大阪市では自転車利用のマナー向上を促すメッセージを入れて、子ども向けの絵を特殊シートにして、自転車放置禁止の歩道に貼ったところ、放置自転車が増えたと聞きました。本市でも参考にしたらどうでしょうか。また、立川駅南口のタワー式駐輪場や北口の第一駐輪場などで一時利用をする場合、最初の2時間を無料にするなど、新しい料金システムを導入しましたが、多くの方に利用されており、ぜひ他の駐輪場にも広げて頂きたい。

答 立川駅南口のタワー式自転車駐輪場2基の昨年度の実績として、2時間無料の利用が7割を超えており、評価を頂いていると理解しています。現在無料で10時から24時までの時間帯で運用している自転車駐輪場について、時間管理の検討と合わせ、運営時間の見直しも検討したい。また違法駐輪対策として、特殊シートを使ったマナー向上についても、警察や小学校などの関係機関と協議を行ってきたい。

柴崎町の交通不便地域の解消を

市民の意見を聞きながら検討
福島 正美 (公明党)



問 柴崎町の旧奥多摩街道南部地域は、不採算により民間路線バスが減便となり、高齢者の方々が大変不便を感じています。くるりんバスは各地域から駅に向かう利用客がほとんどであり、日野橋交差点から立川駅南口に向かうルートに、新しく旧奥多摩街道からモノレール下で左折し柴崎体育館駅を右折、柴西公園を経由して普濟寺を通り、旧奥多摩街道の諏訪神社の入り口に出て右折するルートを加えるべきではないでしょうか。

答 現在交通マスタープランを策定中です。昨年度から基礎調査を開始し、現在までに国勢調査やパーストリップ調査のデータをもとに、人の動きについて検証作業を進めています。タクシー、バス、自転車、くるりんバスも含めて考える必要があると思っています。現在調査中ですので、その後、新設を含めたルートの変更も考えていくべきだと思います。限られた予算、台数の中で市民の意見を聞きながら検討してまいります。

特別養護老人ホームの整備を

積極的に取り組む
梅田 春生 (民主・市民フォーラム)



問 特別養護老人ホームに入れない待機者が都では約4万人と言われています。市内の特別養護老人ホームは7箇所です。定員が47名ですが、待機者の数は平成22年度で519名と、定員以上の待機者数となっています。市として施設の整備や増改築等に助成をしてはどうかでしょうか。今年度、小規模特別養護老人ホーム1施設が開設され、さらに広域型特別養護老人ホームが建設中ですが、待機者解消の目標はあるのでしょうか。

答 待機者が多い特別養護老人ホームの整備については積極的に取り組んでいきます。市民の方のみが入所できる地域密着型の小規模特別養護老人ホームの整備に重点的に取り組んでいくため、現在策定中の第5期介護保険事業計画で整備方針について協議をしていく予定です。施設整備の財政負担については国や都の補助制度を活用しています。待機者のうち緊急性が高いと思われる要介護度4以上の居住の方が入れる形を目指したい。



整備が待たれる武蔵砂川駅周辺



外で食べると美味しいね



撤去作業も大変です

武蔵砂川駅周辺のまちづくりを

事業計画に基づき進める
木原 宏 (たちかわ自民党)



問 武蔵砂川駅北側地区は幅員が狭い道路が多く、消防車が侵入できないなど、早急な都市基盤の整備が求められています。南北街区の幹線1号や市道2級25号線は、道路の幅員について議論がありますが、防災面から見ても生活の環境面から見ても広いにこしたことはありません。まちづくりというのはいかに影響し合っています。地域の声をしっかりと把握し、市民参加のもとスピード感を持って、全力で取り組んで頂きたい。

答 平成20年5月に武蔵砂川駅北側地区街区幹線道路整備事業計画を策定しています。狭隘道路の問題については、これまで地域の議員や有力者が取り組んできましたが、どうしても前に進まなかった非常に大きな問題です。あらゆる面でその必要性や将来見通し等を訴えながら、この計画が前に進むよう努力していきます。武蔵砂川駅の駅舎の問題や旧日産自動車跡地の開発動向などを視野に入れないで、まちづくりを行ってまいります。

自宅近くで健康体操を

検討委員会で検討したい
山本 みちよ (公明党)



問 高齢者の健康・体力維持のためには、運動機能の向上を目的とした取り組みが大切です。市でも高齢者を対象にした体操教室を開いています。歩ける距離にある中学校区内に運動のできる場所が欲しいとの要望が多くあります。行政で実施する事業だけでは受け入れ人数や場所に限界があります。体操教室に参加した後の運動継続は難しく、指導者の確保、育成も必要です。市ではどのように考えているのでしょうか。

答 現在「立川市における健康づくり事業のあり方検討委員会」を設置し、健康体操教室を始めとする健康づくりに関する事業について、市民の皆さんがより参加しやすく、効果的な事業の方向性や具体性について検討しています。自宅の近くで気軽に集まり活動できるスペースの確保も課題の一つとなっていますので、既存の施設等の活用や人材の発掘、育成の課題も含めて、検討委員会で検討を進めていきたい。

福島の子どもたちの避難受け入れを

支援の方法を検討
稲橋 ゆみ子 (立川・生活者ネットワーク)



問 夏休みの間、福島に居続けた子どもと、別の場所でも過ごした子どもとの尿中のセシウム濃度を検査したところ、別の場所でも過ごした子どもの数値は下がり、福島に居続けた子どもの数値は上昇していたとのこと。他市で市民が3泊4日の一時保養の募集をして、福島の子どもの受け入れをしたと聞きましたが、今後、市民がこのような行動を起こしたときに、公共施設の有効活用ができるような受け入れ態勢を整えて頂きたい。

答 福島原発の影響による子どもたちの受け入れの事例については、報道等により認識しています。このような事例については民間団体の大きな力が必要です。その団体が市内で同様の事業を展開するのであれば、支援の方法等について検討する必要があります。内容が長期か短期か、何名か、どういった年齢構成なのか、ケース・バイ・ケースで状況が変わります。市のできることで、地域のできることを明確にしながらか支援してまいります。

保育園、老朽化設備の改善を

順次、対応していきたい
永元 須摩子 (日本共産党)



問 市立保育園をいくつか見学したところ、どの園も老朽化が目立ちました。保育園からは、市に對し様々な施設の改善要求をしてきたが、予算がないためになかなか実現できないとの声がありました。各保育園では、換気扇が壊れていたり、緑側の板張りの傷みをガムテープで補強していたり、雨漏り個所に布を押し込んだりして対処していました。市は園の子どものための安全性や環境の改善を図るべきと考えますが、見解を伺います。

答 どの園舎も年数が経過しており、老朽化が進んでいることは事実です。修繕については、各園の要望を聞きながら、担当者が各園を見て優先順位をつけ、順次修繕や建てかえ等の対応をしているところです。具体的に指摘のあった様々な老朽化した箇所については、市でも把握しているところなので、順次対応していきたい。また、大規模な修繕については、今後策定する施設保全計画に基づいて実施したいと考えています。

再生可能エネルギーの普及を

注目の課題であり研究したい
大沢 豊(みどり立川)



問

答

市は電力の自由化を積極的に進め、競輪場及び市の53施設で東京電力ではなく、PPS事業者と契約をしています。これは画期的な取り組みで、多くの自治体が注目しています。今後、本庁舎での契約はどうなるのでしょうか。また、市民が共同でソーラーパネルを購入して公共施設に設置し、再生可能エネルギー法に基づいて電気を売却して、それを出資者に分配していけば、多くの公共施設にソーラーパネルを設置できますが、見解を。

本庁舎へのPPS事業者の導入については、電力供給の契約の見直しに向けて、導入効果がどうかを含め、調査を進めており、来年度へ向け仕様書の作成中です。公共施設へのソーラーパネルの設置については、管理上の問題を始め、様々な課題があると思います。エネルギーの問題というのはこれから大変注目を集める課題であり、ファンドのことも含め、先進市の事例等を参考に研究していきたい。

地域に行政のリーダーシップを

人材育成を行いたい
岩元 喜代子(公明党)



問

答

地域防災訓練と避難所運営シミュレーションの準備で見えてきた課題として、自治会があります。災害は自治会会員だけにやってくるわけではありません。実際に災害が起きた時には、自治会に入っていない人の世話もしなくてはならなくなると思いますが、自治会だけでは限界です。市は自治会にどこまでの役割と責任を求めているのでしょうか。行政にももう少しリーダーシップを発揮してほしいとの声がありますが、見解を伺います。

市内の自治会は平成23年4月1日現在で177自治会が組織され、地域コミュニティの核として市民生活に密接に関連した活動を展開しています。また災害時の自助・共助の役割分担を担う中核組織となっています。現在、地域自治の協議の場づくりに向け、地域の防災訓練など、具体の実践の中での仕組みづくりなどを市民と考えるワークショップ形式の検討を進めており、並行して人材の育成も行っていくたい。

介護保険制度に懸念はないか

民間事業者の意向を勘案し検討する
堀江 重宏(日本共産党)



問

答

定期巡回・随時訪問介護看護や複合型サービスは、介護報酬が定額制となり、事業者が経費のかかる利用者を避けたり、支給限度額との関係で他の既存サービス利用の手段を余儀なくされる事態が生じるのではないのでしょうか。また、介護報酬の設定や人員確保に全く方策が見えていない状況で、事業として成立するの懸念があります。認知病や遠隔地の方には十分な対応ができないのではという声もありますが、見解を伺います。

定期巡回・随時訪問介護看護事業は、訪問介護、夜間対応型訪問介護、訪問看護等の複数のサービスを組み合わせて密接なサービス提供が可能になるものですが、この事業の導入は市の判断によるものではなく、民間事業者の参入の意向に左右されるものなので、その点を勘案しながら検討していきたい。複合型サービスについても、定期巡回・随時訪問介護看護事業と同様に民間事業者の意向を勘案して検討していきたい。

広路1号の南進について

地元説明を都に要望していく
守重 夏樹(民主・市民フォーラム)



問

答

今回の市長選挙で、市民と13の約束をしています。その中の一つに、広路1号を南進させ、中央道直結を進める約束がありました。市としては、どのような形で、南進をさせ、中央道と直結させるのが一番良い方法と考えるのか、これまでの検討結果を伺います。またJR、都との交渉の最中であると聞いていますが、30年間を超える地域要望なので、これまでの経緯を含めて、地元説明すること強く求めます。

広路1号の南進については、各種協議会、促進大会などを通じて国や都に要望を行っています。都からは、道路を立体交差化した場合、交差する道路との接続などの課題があり、引き続き解決に向け検討が必要と聞いています。第3次事業化計画で優先的に整備すべき路線となり、奥多摩バイパス(仮称)富士見橋、日野3・4・17号線等を経由し、中央道との直結を考えています。都には、地元への説明を要望していきます。

平成23年第4回市議会定例会会議日程表(予定)

月 日	時 間	会 議 名	摘 要
12月 2(金)	午前10時	本 会 議	会期の決定、一般質問
5(月)	午前10時	本 会 議	一般質問
6(火)	午前10時	本 会 議	一般質問
7(水)	午前10時	本 会 議	一般質問
8(木)	午前10時	本 会 議	議案審議、請願・陳情の付託等
9(金)	午前10時	総 務 委 員 会	
12(月)	午前10時	厚生産業委員会	
13(火)	午前10時	環境建設委員会	
14(水)	午前10時	文 教 委 員 会	
15(木)	午前10時	立川まちづくり特別委員会	
19(月)	午前10時	議会運営委員会	
20(火)	午前10時	本 会 議	議案審議、委員会審査意見報告

※本会議・委員会は傍聴できますので、お気軽にお越しください。
傍聴受けは会議開始 15 分前より行います。
※請願・陳情の締め切りは 11 月 29 日(火)午後 5 時です。

お問い合わせ 議会事務局 ☎523-2111 内線 3326, 3327

平成24年第1回市議会定例会会議日程(予定)

平成24年2月23日(木)から3月22日(木)まで

上記日程は現時点のもので、今後変更する場合があります。

詳しくは
市議会ホームページを
ご覧ください。

◆第73回全国都市問題会議に出席しました◆

10月6日、7日に鹿児島市民文化ホール(鹿児島市)で行われた第73回全国都市問題会議に出席し、「都市の魅力と交流戦略 ～地域資源×公共交通＝地域活性化～」をテーマに各都市が抱える様々な問題に対する研究を行いました。

議員派遣

議会は議会閉会中も
調査・研究活動を行っています。

◆第6回全国市議会議長会研究フォーラムに出席しました◆

10月12日、13日に青森市文化会館(青森市)で行われた第6回全国市議会議長会研究フォーラムに出席し、これからの地方議会のあり方について広く討議を行いました。

再資源化施設報告書の修正を

ホームページから削除する
佐藤 寿宏(たちかわ自民党)



問

答

「立川市再資源化施設導入可能調査業務委託実証試験結果報告書」は公文書であり、誤解を与えるような文言や間違いがあつてはなりません。しかし、重大な誤解を招く表現や説明不足等がある平成22年9月の修正版の報告書が、現在もホームページに掲載されています。導入の検討を始めた自治体では、日本で初めて実証実験を行った本市のホームページが可否を判断する一つの材料となっているとのことであり、修正すべきです。

実証試験結果報告書の内容に一部説明不足の点があることや、数値等に誤解をまねく表現があり、関係者に迷惑をかける状況は本意ではないので、理由を記してホームページから削除します。また、21世紀のごみ処理を考えると、可能な範囲で非焼却という概念での処理方法について、行政が追求すべき課題であるとも考えており、廃プラスチック類については、再資源化施設で処理することを目指していきたい。



市役所屋上の太陽光パネル

給食食材の安全性の確認と検査を

材料調達事務要綱に盛り込む
五十嵐 けん(市民の党)



問

答

立川市学校給食用材料調達事務要綱に放射能汚染食材・食品に気をつけるとする改定がされてないことは問題です。セシウム137の半減期が約30年、ストロンチウム90の半減期が約29年になることを鑑みても、子どもたちの食の安全を考えるならば給食の放射性物質濃度の測定や食材の産地公表は、長期的かつ継続的に行なうべきと考えます。測定器、測定システムを導入する自治体も増えていますが、検討して頂きたい。

給食食材の検査は当面12月まで実施します。その間の検査の結果等改めて検証し、社会的な状況を見ながら、その後について検討したい。市場に流通している食材は安全なものと考えていますが、福島第一原発事故の収束まで長期の日数を要すると報道されています。放射能汚染が疑われるものについて、学校給食の材料調達事務要綱に盛り込むことを検討していきたい。放射性物質の検査機器の購入は、現在のところ考えていません。

大規模災害時に備えた
公立学校教職員派遣制度
の創設を求める意見書

国に対し、次の項目について
強く要望する。
1 東日本大震災で明らかになっ
た教職員派遣に関する諸課題
について、阪神・淡路大震災
や新潟県中越沖地震など、過
去の大規模災害時における事
例も参考にしつつ、十分な検
証を行うこと など

学校施設の防災機能向上
のための新たな制度創設
を求める意見書

国に対し、学校施設の防災機
能向上の財政支援制度の改善と
次の項目について強く要望する。
1 新增改築時のみ整備できる
とされている貯水槽・自家発
電設備等防災設備整備を単独
事業化すること。また、その
ための専門職の配置など、学
校施設防災機能向上のための
新たな制度を創設すること
など

意見書

(要 旨)

議員提出議案の意見書3件を
可決し、同日付けで関係機関に
送付しました。

円高・デフレを克服する
経済対策を求める意見書

国に対し、次の事項について
強く要望する。
1 日本経済全体を底上げする
ための景気対策、防災対策の
ための必要な公共事業の推進
などを含めた補正予算を早急
に編成・執行すること など

9月定例会には新たに請願1件と陳情3件が提出されまし
た。前回からの継続審査となっていた陳情2件とあわせて、6
件を慎重に審議しました。
その結果、1件を採択、2件を不採択、3件を継続審査とし
ました。

採択されました

件名	要旨
暫定基準値の見直し及び子ども基準値の設置に関する陳情	今の食品・飲料品等に対する放射線量の暫定基準値の見直しと、さらに低く安全側にたった子どもの基準値を設けるよう関係機関に働きかけることを求めるもの

不採択になりました

件名	要旨
請願 全ての原発を即刻停止し廃炉とする決議をしてください	地震多発国には原子力発電は危険であり、全ての原発を即刻停止し廃炉とする決議を求めるもの
「所得税法第56条の廃止の意見書提出」を求める陳情	中小零細業者の家族従業者の「働き分」は必要経費と認められてなく、所得税法第56条の廃止の意見書を関係機関に提出することを求めるもの

継続審査になりました

件名	要旨
都民のための食肉処理場を整備するまで八王子食肉処理場を存続させることに関する陳情	都民が安心して家畜を搬入できる食肉処理場（と畜場）を整備することなどの意見書を関係機関に提出することを求めるもの
災害時の緊急食糧として家畜を活用する仕組みの構築に関する陳情	都民の健康を守るため、家畜を緊急時の食糧として活用する仕組みを構築するプランを早期に実現できるよう、関係機関へ意見書を提出することを求めるもの
市民のための放射能測定システム設置に関する陳情	長期継続して食品に含まれる放射能を測定することのできる仕組みを作ることを求めるもの

各議案に対する賛否

公…公明党 民…民主・市民フォーラム 自…たちかわ自民党 共…日本共産党 み…みどり立川 市…市民の党 ネ…立川・生活者ネットワーク 安…安進会

注)議長は採決に加わりません
○…賛成 x…反対

賛否が分かれた議案等

件 名		議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	結 果	
		議員名	稲橋 ゆみ子	小川 あきこ	伊藤 大輔	山本 みちよ	高口 靖彦	安東 太郎	木原 宏	古屋 直彦	中山 ひと美	須崎 八朗	福島 正美	伊藤 幸秀	岩元 喜代子	大石 ふみお	梅田 春生	五十嵐 けん	永元 須摩子	浅川 修一	堀江 重宏	上條 彰一	大沢 豊	田中 清勝	守重 夏樹	太田 光久	堀 憲一	中島 光男	清水 孝治	佐藤 寿宏		
		会派名	ネ	民	民	公	公	安	自	自	自	自	公	公	公	民	民	市	共	共	共	共	み	民	民	民	公	公	自	自		
市長提出議案 第62号	平成 22 年度立川市一般会計歳入歳出決算		×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	議 長	○	○	○	認定	
第64号	平成 22 年度立川市特別会計国民健康保険事業歳入歳出決算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○		○	○	○	○	認定
第69号	平成 22 年度立川市特別会計後期高齢者医療事業歳入歳出決算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○		○	○	○	○	認定
第83号	平成 23 年度立川市特別会計後期高齢者医療事業補正予算（第 1 号）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○		○	○	○	○	可決
第84号	旧庁舎施設等活用事業改修工事請負契約		×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×	×	×	×	○	×	×	×		○	○	○	○	可決
請 願 第 2 号	請願 全ての原発を即刻停止し廃炉とする決議をしてください		○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×	議 長	×	×	×	不採択	
陳 情 第 9 号	「所得税法第 56 条の廃止の意見書提出」を求める陳情		○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×		×	×	×	不採択	

全会一致で可決・認定・承認・同意・答申・採択された議案等

議員提出議案 第9号	学校施設の防災機能向上のための新たな制度創設を求める意見書	市長提出議案 第73号	立川市災害被災者等援護条例の一部を改正する条例
第10号	大規模災害時に備えた公立学校教職員派遣制度の創設を求める意見書	第74号	立川市市税賦課徴収条例等の一部を改正する条例
第11号	円高・デフレを克服する経済対策を求める意見書	第75号	立川市都市計画税条例の一部を改正する条例
市長提出議案 第61号	専決処分について[平成23年度立川市一般会計補正予算(第3号)]	第76号	立川市泉市民体育館改修工事(建築)請負契約
第63号	平成22年度立川市特別会計競輪事業歳入歳出決算	第77号	立川市泉市民体育館改修工事(電気設備)請負契約
第65号	平成22年度立川市特別会計下水道事業歳入歳出決算	第78号	立川市泉市民体育館改修工事(機械設備)請負契約
第66号	平成22年度立川市特別会計駐車場事業歳入歳出決算	第79号	立川市林間施設指定管理者の指定について
第67号	平成22年度立川市特別会計老人保健医療事業歳入歳出決算	第80号	平成23年度立川市一般会計補正予算(第4号)
第68号	平成22年度立川市特別会計介護保険事業歳入歳出決算	第81号	平成23年度立川市特別会計競輪事業補正予算(第2号)
第70号	異議申立てに関する諮問について	第82号	平成23年度立川市特別会計介護保険事業補正予算(第1号)
第71号	立川市スポーツ振興審議会条例の一部を改正する条例	第85号	立川市教育委員会委員の選任について
第72号	立川市暴力団排除条例	陳情 第11号	暫定基準値の見直し及び子ども基準値の設置に関する陳情